

バンカートスクールは、横浜・馬車道に残る歴史的建造物を芸術文化に活用したBankART1929のプログラムのひとつとして、2004年4月に開校しました。バンカートスクールの守備範囲は美術・演劇・写真・建築・音楽・ダンスなどアート全般におよび、講師は各ジャンルの第一線で活躍する人たちばかり。子供向けのワークショップから専門性の高い講座までレベルはさまざまですが、いずれも少人数制で、講師と受講者同士の親密な交流を重視する現代の寺子屋をめざしています。バンカートスクールは日曜を除くほぼ毎日、休み無く開講しています。

この10年もの間で講座243、述べ776人の講師の方々をお招きしました。受講生は4歳のおじょうちゃんから85歳のおじいちゃんまで、述べ3800人をこえます。ぶっちゃけ話、これらの講座をうけたところで即戦力にはならないし、なにか資格が得られるわけでもありません。受けるだけではなんの役にも立たないのです。むしろここから自分たちでなにを立ち上げていくのか、それが問われているのです。

「戦争と美術」村田 真

大谷省吾、林 洋子、木下直之、河田明久

1) 1/26 (2) 2/2 (3) 2/9 (4) 2/16 5 2/23 6 3/2 8 3/16 9 3/23



2015年は敗戦70周年、各地で戦争と美術を巡る 展覧会が企画されています。一方で、東日本大震 災以後アーティストの社会的役割や責任が問われ るようにもなりました。こんな時代だからこそ、も ういちど「戦争と美術」について考えてみる必要 があるのではないでしょうか。

1/26 大谷省吾 「東京国立近代美術館の 戦争記録画とその周辺」

2/2 林 洋子「藤田嗣治 — 二つの世界大戦を経て」

2/9 河田明久「画家と戦争1」

2/16 河田明久「画家と戦争2」

2/23 河田明久「画家と戦争3」

3/2 河田明久「画家と戦争4|

3/16 木下直之「戦争とモニュメント」

3/23 木下直之「戦争とスペクタクル」

大谷省吾(東京国立近代美術館主任研究官) 林 洋子(大原美術館特別研究員)

河田明久 (千葉工業大学教授)

木下直之(東京大学教授)

木 thu. 19:30-21:30

「横浜の空き家し みかんぐみ

1) 1/13 (2) 1/20 (3) 1/27 (4) 2/3 52/10 62/17 72/24 83/3



横浜の空き家には、どんな可能性が広がっている のかを考える。前半4回では、空き家利活用の現場 (実例や検討の肝など)をみかんぐみメンバーが それぞれ解説する。後半4回は、実際の空き家を 題材に、受講者による活用提案の課題(全体で6 ~7チームのグループ制となる予定)。最終回はみ かんぐみメンバー全員 (予定) による講評会。 空き家活用に興味のある方なら誰でも参加OK! 日程=1/13竹内、1/20Manuel、1/27加茂、2/3 曾我部、2/10 曾我部、2/17 竹内、2/24 Manuel

みかんぐみ | 加茂紀和子、曽我部昌史、竹内昌義、マニュ エル·タルディッツによる建築設計事務所。1995年NHK 長野放送会館の設計を機に共同設立。戸建住宅から、保 育園、グループホームやライブハウスなどの建築設計を 中心に、家具、プロダクトやアートプロジェクトまで幅 広くデザインを手がけている。

3/3 全員

「アート・コーディネーターの仕事 vol.5 児島やよい+内田真由美

1) 1/7 (2) 1/14 (3) 1/21 (4) 1/28 5 2/4 6 2/11 7 2/18 8 2/25





展覧会やアート イベントを実施す るには、きめ細か な企画とコーディ ネーションが必要

となります。「ネオテニー・ジャパン一高橋コレクショ ン」展(2008~2010年 全国巡回)、「マインドフル ネス高橋コレクション展 決定版2014」(名古屋市美 術館) ほか、2人が近年関わった展覧会の事例を中 心に、キュレーター、コーディネーター、アートに関わ る幅広い仕事について具体的にお話しします。

うちだまゆみ 三重大学教育学部美術科卒業。新聞社、出版社、 ギャラリー勤務を経て、1994年よりフリーランスのアート・コーディ ネーター。企画、コーディネートした主な展覧会・プロジェクトに「第 2回大地の芸術祭プレイベント<天空散華・妻有に乱舞するチュー リーップ~中川幸夫"花狂">」(2002)、「草間彌生 クサマトリックス」 (2004 森美術館)、「荒木経惟 東京人生」(2006 江戸東京博物 館)、「AERA創刊20周年記念写真展 坂田栄一郎」(2008 丸の内 エリア)、「大野智 FREESTYLE」(2008 表参道ヒルズ)、「梅佳代 写真展 ウメップ (2010 表参道ヒルズ)、「高橋コレクション展 」など。 こじまやよい|慶應義塾大学文学部卒業。OL時代とナンジョウアン ドアソシエイツ勤務を経て、2000年よりフリーランス・キュレーター、 コーディネーター。横浜トリエンナーレ2001事務局コーディネーター を務めた後、メゾンエルメス8Fフォーラムでの企画展「須田悦弘・ 中村哲也手の好き間」(2002)、「中川幸夫 誘いの夢…」、「杉本博 司 歴史の歴史」(2003)をキュレーション。森美術館の「草間彌生 クサマトリックス」展(2004)、「高橋コレクション展」などを手がける。 ライターとして執筆活動も行う。『わたしを変える"アートとファッショ ン"一クリエイティブの課外授業』(共著、PARCO出版)。慶應義塾 大学、明治学院大学、学習院女子大学非常勤講師。

ワークショップ 「転換期の舞踏 | 大野慶人

1) 1/8 (2) 1/15 (3) 1/22 (4) 1/29 5 2/5 6 2/12 7 2/19 8 2/26



ダンスはある時代、ある状況の中でつくられる。 舞踏というダンスは日本の60年代の社会状況の 中でつくられた。その状況は既に変わっている。 ダンスはその時代の状況と結びつくべきか、より 普遍的な問題に寄り添うべきか。時代の転換期 にあって、自分の踊りとはどうあるべきか考える 時、はじめて今の状況が何なのかに思い至る。こ のワークショップでは十方巽、大野一雄から私が 学んだことを伝えると共に、舞踏の今について皆 さんと考えてみたい。

おおのよしと 1938年東京に生まれる。1959年土方巽の 「禁色」で少年役を演ずる。以後、アルトー館、暗黒舞踏 派公演に参画。1969年初リサイタルのあと舞台活動を中 断。85年「死海」の大野一雄との共演でカムバックした。 86年以降大野一雄の全作品を演出。1998年、郡司正勝氏 の遺稿を基に自身のソロ作品「ドリアン・グレイの最後 の肖像」を上演。近作に「たしかな朝」(2010)、「時の風」 (2012) など。著書に「大野一雄 魂の糧」(フィルムアー ト社)。

金 fri. 19:30-21:30

コレヨコ again 2 ※この講座は無料です

コーディネーター:佐々木龍郎(佐々木設計事務所) 馬場正尊(Open A)

1 1/16 2 1/23 3 1/30 4 2/6

5 2/13 6 2/20 7 2/27 8 3/6



横浜は明治時代に国が整備した港をベースに、市 がイニシアティブをとりながら都市をデザインして きた街だ。現在、1965年にスタートした六大事業も ひとまずの完成をみせ、住みたい街、遊びにいきた い街の全国ランキングのトップレベルに位置する。 一方、新市庁舎計画及び現市庁舎(周辺ビルも)の 再活用、北仲地区の再開発、新横浜駅ビル計画、 中央市場統合、IRY-CAT跡地や東横線座線跡の活 用、郊外団地の再生、国所有の土地の活用等、都 心部の再編、再生の課題は、緊急を要するものも多 い。このゼミでは、前回の「都心部」「インフラ」「観 光」「人口」等のキーワードを再び巡りながら、「こ れまでとこれから」について、不十分だった議論を 深めていきたいと考えている。そして、「どのような 街にすみたいのか、どんな街にしていきたいのか」 というごく日常的な問題を共有していきたい。

参加条件:参加動機400字程度提出

BankARTschool

BankART スクールの概要

週1回、2ヶ月間で全8回。定員は20名程度。 時間= 19:30~21:30

会場= BankART Studio NYK にて

スクール受講生の特典

受講生には学生証を発行します。また、 BankARTショップでの買い物が5%割引、 BankART パブおよびカフェの 1,000 円チケッ トが 10% 割引となります。

お申し込み方法

①受講したい講座名 ②お名前 ③ご住所 ④電話 番号 ⑤メールアドレスを、メール・FAX・電 話のいずれかにてお知らせください。その際に 受講料の振込先をお知らせいたします。1講座 15,000円(税込)。はじめての方は入学金3,000 円(税込)も一緒にお支払いいただきます。入 金が確認でき次第、手続き完了となります。

一旦納入された受講料は返金できませんのでご 了承ください。

また、講座によっては別途材料費や資料代がか かる場合があります。申し込み受付は定員にな り次第、終了させていただきます。

お申し込み・お問い合わせ

BankART スクール事務局 school@bankart1929.com TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813 BankART Studio NYK 〒 231-0002 横浜市中区海岸通 3-9